

令和 4年度予算見積調書

課室名：行政・デジタル改革課

担当名：DX推進担当

内線：2442

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B9	DX推進事業			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	デジタルトランスフォーメーション推進費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 9	
						分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	
1 事業概要	<p>県民がデジタル化のメリットを実感できるような行政サービスを計画的かつ効率的に提供するとともに県の業務の効率化を図ることを目的として、業務のペーパーレス化、行政手続きの電子化などを進め、埼玉県行政のデジタルトランスフォーメーションの実現を目指す。</p> <p>(1) テレワーク・ペーパーレスの推進 66,098千円 (2) デジタイゼーションツールの運用 552,830千円 (3) DX計画実行事業 41,486千円 (4) 情報連携プラットフォーム整備計画事業 45,085千円 (5) WEBデータベース推進事業 46,825千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア テレワーク・ペーパーレスの推進 66,098千円 テレワーク環境やペーパーレス環境を全庁的に整備し、働き方改革や業務の効率化等を図る。</p> <p>イ デジタイゼーションツールの運用 552,830千円 DX実現に向けた行政のデジタイゼーションを推進するため、ファイル管理システム、WEBコミュニケーションツール、ペーパーレス支援ソフトウェアを運用する。</p> <p>ウ DX計画実行事業 41,486千円 埼玉県のデジタルトランスフォーメーションを実現するため、コンサルティングを委託するとともに、オープンデータの推進やスマート化のための会議等の運営を行う。</p> <p>エ 情報連携プラットフォーム整備計画事業 45,085千円 県民や企業がワンストップ・ワンスオンリーで行政サービスを受けることができ、データを有効かつ安全に相互に活用できる情報連携基盤の整備に向けた各種調査、要件定義業務等を行う。</p> <p>オ WEBデータベース推進事業 46,825千円 WEBデータベースを整備し、行政におけるサービスの基盤として活用を拡大する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 遠隔操作システムの運用や、ペーパーレス用ディスプレイの整備を進める。 イ ファイル管理システム、WEBコミュニケーションツール、ペーパーレス支援ソフトウェアの運用を継続する。 ウ 埼玉県のDXについて、職員の意識を改革するとともに、実現への道筋を具体化する。 エ 情報連携基盤の整備に向け調査・要件定義・モデル事業実装を行う。 オ WEBデータベースシステムを拡大し、電子申請に加え内部業務を自動化する。(5業務)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 旅行による旅費や移動時間の節減及び資料準備等の簡略化による業務効率の向上 イ デジタルで業務が完結することで、テレワークをはじめ様々な場面での業務効率の向上 ウ 埼玉県のDXについて、職員の意識を改革するとともに、実現への道筋を具体化する エ 共通ID、統一ポータルにより県民利便性の向上や情報連携による申請・事業者審査等の簡素化 オ 手続の電子化による県民サービスの向上と業務のデジタル化・自動化による業務効率化</p>						
2 事業主体及び負担区分	<p>(国10/10) (県10/10) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p>									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2名=19,000千円									
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
決定額	752,324	国庫支出金	710,718						41,606	△117,796
前年額	870,120		808,447						61,673	